

令和7年度補正予算「省エネルギー投資促進・需要構造転換支援事業費補助金」
「工場・事業場型」における『先進設備・システム』公開用概要書

製造会社情報（コンソーシアムの場合は、幹事社）

設備/システム名	水素鍋釜コンロ
製品種別	エネルギー負荷設備（本体設備）
型番	NK-100-01
会社名	株式会社H2&DX社会研究所
本社所在地	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館6F
会社WEBページURL	https://h2dx.co.jp/
製品紹介ページURL	https://h2dx.co.jp/menu/hydrogen_cooking/

製品についてのお問い合わせ先

連絡先	info-h2dx@h2dx.co.jp
-----	----------------------

登録設備情報

導入可能な主な業種・分野	E. 製造業	M. 宿泊業、飲食・サービス業	
導入対象となる分野・プロセス	煮炊き工程、加熱工程、大量調理工程		
導入事例の省エネ量（原油換算：kl）	0.0	kl/年	
工場・事業場当たりの想定省エネ率	—	%	
設備・システム当たりの想定省エネ率	—	%	
導入事例における費用対効果（年間）	—	kl/千万円	
1台又は1式当たりの想定導入価格（参考）	11,320,000	円	
保守・メンテナンス等の年間ランニング費用	150,000	円/年	

製品・システムの概要

本設備は、水素ガスを燃料として利用する世界初の業務用水素鍋釜コンロである。従来の都市ガス又はLPガスを使用する業務用コンロや鍋釜設備を水素燃焼方式へ転換することで、加熱工程におけるCO₂排出量を実質ゼロとすることが可能である。
ホテル、旅館、給食施設、セントラルキッチン及び食品工場等において導入可能であり、大量調理工程の脱炭素化に寄与する。
既に複数の導入実績を有している。

先進性についての説明

本設備は、従来の化石燃料を使用する業務用鍋釜設備を、水素ガスのみを燃料とする専焼方式へ転換した世界初の業務用鍋釜調理設備である。
燃焼時にCO₂を排出しない水素エネルギーを活用することで、大量調理工程の脱炭素化を実現している。また、既存の鍋釜設備と同等の加熱能力を確保しながら、水素燃焼特有の高温火炎を安定的に制御できる独自技術を採用している。
業務用鍋釜加熱設備として水素専焼方式を実用化し、既に複数の導入実績を有する点において高い先進性を有している。

製品・システムの概要・イメージ図



導入事例の概要・イメージ図

業種・分野	宿泊業・飲食サービス業	対象設備・プロセス	煮炊き工程・大量調理工程
【導入施設】 旅館「円かの杜」（神奈川県） 【導入設備】 水素鍋釜コンロ 5台 【導入内容】 従来のLPガス鍋釜設備の一部を水素鍋釜コンロへ更新し、煮炊き工程の脱炭素化を実施。 【導入効果】 燃焼時のCO₂排出量を実質ゼロ化するとともに、大量調理工程において安定した加熱性能を実現。旅館における脱炭素経営及び厨房運営の効率化に寄与している。			
			